

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC)
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/pdf/publications/suicnewsletter_vol.21.pdf

◆◆◆ Vol.21 2009. 08.28 ◆◆◆

◆◆◆ 信州大学国際交流センター ニュースレター
Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter ◆◆◆

◆◆◆◆◆

発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * スタッフ近況報告 (佐藤友則先生)
- * 生活ちょっとコラム

■□

□ ごあいさつ

今年の信州は冷夏で、ようやく真夏の日差しが照りつけるようになったなあ～、と思った頃には既に8月半ば。最近は朝晩だいぶ涼しくなり、秋の気配を感じる今日この頃です。

さて去る8/22(土)、信州大学・長野高専教職員テニス大会が開催され、私も出場させていただきました。結果は2部リーグで団体優勝したものの、私個人の試合内容としては全く良くありませんでした。やはり数年のブランクと練習不足、体力不足が響きました。トホホ・・・しかし、練習で汗をかいたり、当日は全員でチームの仲間の応援をしたり、普段あまり会話をしなかった人達と交流が持てたりと、充実した時を過ごすことができました^^

スポーツっていいですねえ～?! さあ、今日もまた練習です。

■□

□ 最近の出来事

▼トピックス

○信州大学優勝! 第9回長野県学生バスケットボール選手権大会

第9回長野県学生バスケットボール選手権大会が、6月13日～14日の2日間にわたり行われ、男子12チーム・女子9チームによる熱い闘いが繰り広げられました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2009/06/9.html>

○大学院への留学生受入促進について

6月の役員会で、本学大学院への優秀な留学生受入を促進するため、大学間・学部間交流協定を締結した学校を卒業または修了し、本学大学院入学をめざして本学研究生として入学を許可された者の授業料・検定料・入学料を、本学大学院入学日前1年以内に限り、不徴収とする方針が承認されました。

○嶺南大学(韓国)およびマンハイム大学(ドイツ)と大学間交流協定を締結

6月17日に韓国の嶺南大学と、7月8日にはドイツのマンハイム大学との間で大学間交流協定を締結しました。嶺南大学は繊維学部と、マンハイム大学は人文学部とこれまで学部間交流協定に基づいて活発な交流を行ってきた大学で、今回学部間から大学間へ広げたことで、さらなる交流の促進が期待されます。

▼イベント報告

○6/28(日)東京、7/12(日)大阪 外国人学生のための進学説明会参加

日本学生支援機構主催の”外国人学生のための進学説明会”が開催され、今年も参加しました。東京会場89名、大阪会場52名（2日間で141名）の留学生や日本語学校関係者が来訪し、熱心に情報収集する姿が見られました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/prospective/2009-12.html>

〇7/26（日） 野外いけばなデモンストレーション in 軽井沢

家元 上條香月さんによる野外いけばなデモンストレーションが軽井沢で開催され、留学生約30名が参加しました。いけばなの他にも美術館見学やピアノコンサート鑑賞、最後にアウトレットモールでショッピングなど盛り沢山で楽しい一日を過ごしたようです。

〇7/29（水） 前期修了発表会

国際交流センターでの日本語等の指導を終えた学生24名が、これまでの学習成果を日本語で発表しました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/aboutus/cat3144/2009-11.html>

〇8/1（土） 今年も参加！夏祭り 松本ほんぼん

総勢約2万6500人のうち、今年も”留学生連”が結成され、信大からも70人弱の留学生が参加しました。男子ははっぴ、女子はゆかた姿で、慣れない踊りにとまどいながらも、笑顔で踊っていた姿が地元紙に掲載されました。しかも晴れて”ユーモア賞”を受賞しました。

〇8/7日（金）～8/8（土） 2009年度全学国際交流旅行 満員御礼！！

今年も国際交流センター主催で、全学国際旅行が実施されました。参加者は当初80名定員のところ、応募者が多く、追加して総勢113名となり、繊維学部キャンパスや工場見学、志賀高原の野猿公苑、白根山湯釜、草津温泉の湯畑などを回りました。留学生だけでなく、日本人学生や教職員との楽しいひと時を過ごしました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/aboutus/cat3144/2009-14.html>

〇8/22日（土） 信大留学生と松川村の小学校児童がクラフト工作で交流

松川村社会福祉協議会が主催する小学生ボランティア教室に参加している松川村小学校児童9人と、信州大学4カ国8人の留学生がクラフト工作を通して親交を深めました。その様子が地元紙-大糸タイムスに掲載されました。

<http://www.ohitotimes.co.jp/200908/shimen090823.html>

★
スタッフ近況報告 ～ 佐藤友則先生（国際交流センター教員）

皆さん、久しぶりです。国際交流センターの佐藤友則です。でも、”留学生センターの佐藤”といったほうが分かる人も多いでしょうね。

以前同様、信州大学・松本キャンパスは緑に囲まれ、学生が少ない夏休みの今（8/21）はセミの声ばかりが元気に聞こえます。でも学期中は、留学生もふくめて多くの学生が闊歩している活気があるキャンパスです。旧教養のパン・コーナーや人文の食堂なども整備され、以前より使いやすくなっているでしょうね。

留学生たちは、昔も今も、何かと大変ながらも前向きに過ごしています。少し、最近の留学生関連のイベントを紹介しましょう。

学期末のパーティ（7/31）

<http://isc.shinshu-u.ac.jp/photos/2009/2009sum/party0907.htm>

全学国際交流旅行 — 繊維学部と志賀・草津の旅 —

<http://isc.shinshu-u.ac.jp/photos/2009/2009sum/09tour1.htm>

こんな様子です。さらに、昨年11月に経済の中国人留学生がミス松本（信大生として初！）に選ばれ、その学生含め2名が日本で最もレベルが高いスピーチコンテストに出場（1人は全国3位！）になるなど、留学生に多くの注目が集まった年でもありました。

<http://isc.shinshu-u.ac.jp/photos/2009/2009sum/09speel.htm>

ただ、”年寄りのグチ”を言わせてもらえれば、最近の留学生は以前の皆さんにくらべて「サービスを受けて当たり前」という意識の人が多いうように思います。特に、信大関係者だけでなく、松本留学生応援ファミリーの方々の

